

令和2年度  
事業報告書

社会福祉法人上島町社会福祉協議会

## はじめに

2019 年末にアジアで発生以来、パンデミック（世界的大流行）を引き起こした新型コロナウイルスは、甚大な社会的、経済的危機を引き起こし、今もなお変異しながら拡大を続けています。また、感染リスクを低減するために、人との接触機会を減らし、ソーシャルディスタンスを保ち、リモートを活用した会議を開催するなど、生活様式はニューノーマルの時代への対応を迫られています。

令和2年度の重点目標として掲げていた「地域のニーズに対応した支援と住民支えあい活動」については、人との接触を極力減らすために、様々な行事や活動が自粛されることとなり、予定していた第2期地域福祉活動計画の策定においても、感染拡大を防ぐために翌年度へ延期することとしました。これにより、職員各自が常に利用者の健康管理に気を配り、ウイルスの拡散を防止するための措置をとることで、これまで安全に事業を継続することができましたが、地域の支えあいがますます希薄になっているケースもみられてきました。未だ終息の兆しが見えない中、いかに感染のリスクを抑えながら事業を推し進めていくかが今後の課題となりました。

これまで住民の皆様をはじめ、関係機関・団体に感謝いたしますとともに、今後も更なるご理解とご支援をお願い申し上げ、令和2年度の事業報告をいたします。

令和2年度における本会の事業を次のとおり報告します。

## 1. 法人運営事業

### (1) 法人運営事業

名称	回	開催日 開催場所	出席/ 定数	協議内容
① 理事会	第1回	令和2年6月2日 【決議の省略】	15/15	①令和元年度事業報告書の承認について②令和元年度社会福祉事業会計計算書類の承認について③要介護認定訪問調査事業の受託について④令和2年度社会福祉事業会計第1次資金収支補正予算書(案)について⑤評議員候補者の推薦について⑥令和2年度第1回評議員選任・解任委員会の開催日時等について⑦令和2年度第1回評議員会の開催日時等について
	第2回	令和3年3月10日 生名デｲｰﾋﾞｽﾝﾀｰ	12/15	①令和2年度社会福祉事業会計第2次資金収支補正予算書(案)について②令和3年度事業計画書(案)について③令和3年度社会福祉事業会計資金収支予算書(案)について④令和2年度第2回評議員会の開催日時等について
② 評議員会	第1回	令和2年6月19日 【決議の省略】	25/25	①令和元年度事業報告書の承認について②令和元年度社会福祉事業会計計算書類の承認について③要介護認定訪問調査事業の受託について④令和2年度社会福祉事業会計第1次資金収支補正予算書(案)について
	第2回	令和3年3月18日 生名デｲｰﾋﾞｽﾝﾀｰ	17/25	①令和2年度社会福祉事業会計第2次資金収支補正予算書(案)について②令和3年度事業計画書(案)について③令和3年度社会福祉事業会計資金収支予算書(案)について
③ 監事会	第1回	令和2年5月12日 生名デｲｰﾋﾞｽﾝﾀｰ	2/2	①令和元年度における業務の執行状況及び財産の状況
任・解任委員会 ④ 評議員選	第1回	令和2年6月10日 弓削引野地区集会所	3/3	①補欠評議員の選任について

### ⑤ 社協会員の募集

各地区において、自治会、地区社協、理事・評議員の協力により、社協会員の募集を行った。

地区	一般会員 (1,000円)	賛助会員 (3,000円)	法人会員 (10,000円)	特別会員 (町外者)	計
生名	202,000	0	0	0	202,000
岩城	654,000	0	150,000	0	804,000
魚島	80,000	0	0	0	80,000
弓削	946,000	12,000	100,000	30,000	1,088,000
計	1,882,000	12,000	250,000	30,000	2,174,000

## 2. 地域福祉推進事業

### (1) 企画・広報事業

社協活動の効果的な推進を図るため下記の広報活動を行った。

- ① 機関紙「社協だより」の発行 4回全戸配布（4月・7月・10月・1月）
- ② 「第8回上島町社会福祉大会」の開催は、令和3年度に延期とした。

### (2) 総合相談事業

事業の名称	事業内容	実績
①一般相談事業 (心配ごと相談事業)	住民の抱える様々な相談に応じ適切な助言・援助、関係機関への連絡・調整を行い福祉の増進を図る。	相談件数：8件
②生活困窮者 ・自立相談支援事業 (愛媛県受託事業)	積極的な訪問支援や地域ネットワークの働きかけにより、生活困窮者を早期に把握し、多様で複合的な課題を抱える生活困窮者が制度の狭間に陥ったり、生活保護の適用を受けることにならないよう、相談員が本質的な課題解決に向けた支援活動を行う。また、離職等により住宅を失った生活困窮者等に対し、家賃相当の「住居確保給付金」の支給を受けるための支援を行う。	新規相談：11名 うち、 プラン作成：1名 住居確保：0名 家計相談：1名 就労支援：1名
・家計相談支援事業 (愛媛県受託事業)	家計収支の均衡が取れていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにして生活の再生に向けた意欲を引き出した上で、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行うことにより、相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されるよう支援を行う。	3月末継続支援者数：15名
③生活福祉資金貸付事業 (愛媛県社会福祉協議会受託事業)	低所得者、障がい者等に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行い、その経済的自立及び在宅福祉の促進と安定した生活を図る。	相談者数：3名 貸付件数：2件
	新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等の特例貸付として、収入が減少した世帯に対し生活費の貸付事務を行った。	相談者数：7名 貸付件数：3件
④臨時特例つなぎ資金貸付事業 (愛媛県社会福祉協議会受託事業)	離職者であり、住居のない者に対し、公的貸付開始までの資金の貸付と必要な援助指導を行い、その経済的自立及び在宅福祉の促進と安定した生活を図る。	相談者数：0名 貸付件数：0件
⑤福祉サービス利用援助事業	在宅で生活をされている方で、判断力が十分でない認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の方に対し、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、利用料の支払い等の支援を行う。	相談者数：5件 利用者数：1名 利用回数：4回
⑥法人後見事業	上島町の住民で障がい等により物事を判断する能力が十分でないと思われ、援助が必要とされる要支援者で、家庭裁判所の審判で成年後見人等が必要であると認められた場合、引き受け手がいない要支援者の権利を擁護するために、法人後見人等として援助を行う。	相談者数：0名 利用者数：1名 利用回数：8回

### (3) 地域活性化等事業

#### ① 地区社協運営事業（弓削）

地区社協会長会の開催（せとうち交流館）

回	開催日	出席者	協議内容
第1回	令和2年7月27日	4名	1. 社協会員の募集について（依頼）
第2回	令和3年3月29日	4名	1. 令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画等について 2. 令和3年度交付金交付について 3. ボランティア行事用保険の加入について

#### ② 福祉用具リサイクルサービス

家庭で使わなくなった福祉用具を提供する者とリサイクルを希望する者を本会情報誌で情報提供を行うことにより、福祉用具等の有効活用を図り地域福祉の推進に寄与することを目的として実施した。

機器等の名称	提供数	希望者数
ポータブルトイレ	5	4
シャワーチェア	4	12
ベビーチェア	3	2
シニアカー	2	7
浴槽台	2	3
浴槽手すり	2	3
ベビーカー	2	2
ベビーバス	2	1
歩行杖	1	1
シルバーカー	1	1
バスマット	1	2
チャイルドシート	1	1
幼児用歩行器	1	0
ベビーゆりかご	1	1
おまる	1	1
合計	29	41

#### ③ 福祉機器貸出事業

介護認定において、自立の者や障がい者等を対象に、必要に応じて各地区で保有している福祉機器等は無償で貸し出し福祉の増進を目的に実施した。

機器等の名称	貸出件数
車いす	16
ポータブルトイレ	1
チャイルドシート	1
ベビーシート	2

④ 地域福祉活動計画の推進

「みんなで支え合う島 ふれあいのまちづくり」を理念として、行政、関係機関・関係団体・ボランティア団体等と連携して、幅広い住民の参加のもと、支え合いによる地域づくりを推進するために、第2期地域福祉活動計画の策定を行うにあたり、各地域で計画していた座談会については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止し、計画の策定を令和3年度に延期した。

(4) 共同募金関係事業

① 赤い羽根共同募金運動

10月～12月に行われる共同募金運動に伴い、自治会等を通じての住民や、学校等の協力を得て、募金運動を実施した。

目標額：1,200,000円 募金額：1,217,590円 達成率 101.5%

② 配分金事業

ア) 老人福祉関係事業

事業名	実施日	内 容	参加人数
ふれあい交流会	中 止	弓削小学校2年生と高齢者が昔の遊びを通じて相互の親睦を図り、世代間の交流を図った。	弓削小 1名 老人クラブ 1名
高齢者と子供のためのクリスマス会	令和2年12月22日	魚島・高井神地区において教育振興会との共催によるクリスマス会は中止し、魚島小中学生と職員が65歳以上の高齢者宅を訪問しプレゼントを配付した。	魚島 66名 高井神 9名

・ふれあいいきいきサロン事業

高齢者の閉じこもりの防止、生きがいづくりを目的に、ボランティアの協力でふれあいいきいきサロンを実施した。※4月、5月は開催を自粛

地区	サロン名称	開催場所	実施回数	延参加人数
生 名	ひまわり	立石港2階	7	27
	りふれっしゅ	3分団集会所	10	51
岩 城	やすらぎ	岩城開発センター	10	105
	なでしこ	長江公民館	10	45
弓 削	しおさい	せとうち交流館	7	44
	あかり	弓削老人福祉センター	16	69
	すこやか	弓削開発センター	8	38
魚 島	ひだまり	魚島東集会所	102	581
合 計	8カ所		170	960

### イ) 障がい者福祉関係事業

事業名	実施日	内 容	参加人数
身体障がい者交流会	令和2年11月27日	町内の身体障がい者を対象に、レクリエーションを通して交流を深めることを目的として実施した。	36名

### ウ) 児童福祉関係事業

事業名	実施日	内 容	参加人数
福祉体験学習 (魚島小は隔年実施)	令和2年10月30日	「災害と福祉」をテーマに講義を行った。	生名小5,6年10名
	令和2年7月17日	高齢者疑似体験、車いす体験を行い、高齢者や車いす使用者に対する知識や理解を深めた。	岩城小6年12名
	令和2年10月16日	高齢者疑似体験、車いす体験を行い、高齢者や車いす使用者に対する知識や理解を深めた。	弓削小6年18名
	令和2年7月8日	支え合いの地域体験ワークショップを行った。	弓削高3年10名
少年式記念品	令和3年2月4日	中学校2年生を対象に少年式で記念品を贈呈した。(式典は中止となった)	岩城中20名 弓削中26名 魚島中0名
かみじま郷土大楽 学び楽部	令和2年8月24日	弓削地区で養蜂の普及活動を行っている島おこし協力隊の方と、パン屋を営む地域住民を講師に、ミツバチの生態を学び、蜜蝋を使ったロウソクづくり体験や、蜂蜜を使った料理教室を行った。	小学生18名
保育所卒園記念品	令和3年3月20日	保育所を卒園される園児に記念品を贈呈した。	生名 5名 岩城 9名 弓削 12名 魚島 0名

### エ) ボランティア関係事業

地域でボランティア活動を推進する団体の、活動中の事故に備えての保険加入の促進を行った。※()は対前年増減数

地 区	生 名	岩 城	弓 削	魚 島	合 計
加入団体	4(+1)	3(-2)	8(-3)	0	15(-4)
加入者数	11(+3)	23(-60)	127(-14)	0	161(-71)

### ③ 歳末たすけあい運動

12月に行われる歳末たすけあい運動に伴い、民生児童委員の協力を得て街頭募金を行った。

実施日	場 所	募金額
令和2年12月7日	岩城（JA岩城支店周辺）	142,167円
令和2年12月15日	生名（生協・生名立石公務所前）	
令和2年12月17日	弓削（生協・Aコープ前）	

#### ④ 歳末たすけあい募金配分金事業

事業名	内 容	対象人数(前年増減)
独居高齢者見守り事業	民生児童委員の協力を得て、町内に在住する85歳以上の独居高齢者を訪問し、安否確認等の見守り活動を行うと同時に、見舞品を配付した。	生名 30名(-5) 岩城 33名(-1) 弓削 75名(-6) 魚島 11名(+1) 全体 149名(-11)

### 3. 介護保険サービス関係事業

(1) 上島町社協訪問介護事業所		延人数	延回数
① 訪問介護事業	要介護1以上と判定された者と利用契約を締結し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介助その他生活全般にわたる援助を行う。	650	8,765
② 総合事業	事業対象者・要支援1・2と判定された者と利用契約を締結し、訪問介護員が利用者の居宅において介護予防を目的として、介護その他の必要な日常生活上の支援を行う。	333	1,765
③ 生活支援ホームヘルプサービス事業 (上島町受託事業)	基本的な生活習慣が欠如し、社会参加が困難である介護給付の対象とならない高齢者等に対しヘルパーを派遣し、日常生活に対する指導及び支援を行い、要支援・要介護状態への移行を予防する。	0	0
(2) 上島町社協居宅介護支援事業所		延人数	延回数
① 居宅介護支援事業	要介護1以上と判定された者と利用契約を締結し、介護保険サービスを利用する者の居宅介護サービス計画の作成、在宅サービス事業者との連絡調整や介護保険施設の紹介等のケアマネジメントを行う。	1,686	-
② 介護予防居宅介護支援事業 (上島町受託事業)	上島町地域包括支援センターから委託された要支援1・2の者の介護予防プランを作成し、適切なサービスが提供されるよう事業者や関係機関との連絡調整を行う。	185	-
③ 要介護認定調査事業 (上島町受託事業)	介護保険を申請された方に対し、要介護度を決定するのに必要な調査票作成のための訪問調査を実施。	9	-
(3) 上島町社協<生名・岩城・弓削>通所介護事業所		延人数	延回数
① 通所介護事業	要介護1以上と判定された者と利用契約を締結し、施設において利用者が可能な限り、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう必要な日常生活の世話、機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消、心身の機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を図る。	生名：343 岩城：428 弓削：349	生名：3,038 岩城：3,720 弓削：3,234



②総合事業	事業対象者・要支援1・2と判定された者と利用契約を締結し、施設において介護予防を目的として送迎、入浴、レクリエーション等のサービスを提供し、日常生活動作の維持・向上を行う。	生名：55 岩城：167 弓削：122	生名：375 岩城：726 弓削：778
③ 生きがい活動支援 通所事業 (上島町受託事業)	家に閉じこもりがちな介護給付の対象とならない高齢者等に対し、通所介護サービスの提供により、高齢者の社会参加を促進するとともに社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を行う。	生名：0 岩城：0 弓削：0	生名：0 岩城：0 弓削：0

#### 4. 障害福祉サービス事業

(1) 上島町社協特定相談支援事業所		延人数	延回数
① 特定相談支援事業	障害福祉サービスの受給資格を有する障がい者と利用契約を締結し、サービス等利用計画を作成し、適切なサービスが提供されるよう事業者や関係機関との連絡調整を行う。	55	-
(4) 上島町社協居宅介護事業所		延人数	延回数
① 居宅介護事業	障がい者及び障がい児と利用契約を締結し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行う。	137	1,241
② 重度訪問介護事業	重度の肢体不自由または重度の知的障がいもしくは精神障がい等と利用契約を締結し、生活全般にわたる援助や外出時における移動中の介護を総合的に行う。	0	0
③ 移動支援事業	屋外での移動に困難がある障がい者及び障がい児について、外出のための支援を行うことにより、地域での自立生活及び社会参加を促すための支援を行う。	41	199

#### 5. 生活支援体制整備事業（上島町受託事業）

生活支援コーディネーターが日常生活上の支援が必要な高齢者等に対し、住み慣れた地域で生きがいを持ち在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図った。

##### (1) 町内各地区のアセスメント推進

- ①岩城地区において、令和元年度に作成した地区アセスメントシートを土台として、高齢者や支え合い活動に携わる住民25名へのインタビュー調査、住民主体の集いの場への訪問等を行った。
- ②生名地区において、地区踏査や聞き取り調査を行い、地区アセスメントシートを作成した。

##### (2) 地域課題の協議

- ①岩城地区において住民による地域課題の掘り起こしや課題解決に向けた座談会を定期的に開催した。生活支援コーディネーターによる調査で得た情報を提供し、世代間交流の活性化などに向けた協議を行った。
- ②魚島地区において令和元年度から実施している生活支援有償ボランティアの推進のための座談会を実施し、活動状況や課題、今後の方針などについての協議を行った。

### (3) シニアサポーター団体の活動支援

#### ① ささえ愛隊（生名・弓削）

弓削地区の ENGAWA で毎月開催している座談会において、地域の交流拠点としての ENGAWA の活用や、コロナ禍での活動に向けた支援を行い、町内外の情報を気軽に共有するための情報ボックスを設置した。

#### ② ハートリーフ（岩城）

毎月開催している座談会に参加し、高齢者を中心とした地域住民の居場所づくり活動『ハートリーフの会』実施の支援、会員が作成した手作りマスクの配布支援などを行った。

### (4) 支え合い活動に関する普及活動

#### ① 広報誌・SNSを活用した周知

社協だより、社協が運営するフェイスブックページを通じて、地域の支え合い活動や生活支援コーディネーター活動の内容、意義について紹介した。

#### ② 弓削高等学校での福祉学習

弓削高等学校3年生に対し、選択科目「総合」において、支え合いの地域づくりの目的や基本的な考え方などを伝えるためのワークショップを実施した。

## 6. 指定管理事業（公益事業）

### (1) 施設の管理運営

指定管理者制度による上島町の条例及び協定書に基づき、次の施設の管理運営を行った。

- ・上島町生名デイサービスセンター（上島町生名2133番地3）
- ・上島町岩城高齢者生活福祉センター（上島町岩城2239番地）
- ・上島町弓削高齢者生活福祉センター（上島町弓削上弓削1907番地1）

### (2) 地域拠点整備事業

岩城地区及び弓削上弓削地区において、岩城・弓削高齢者生活福祉センターを地域の誰もが気軽に集まることのできる「居場所」とすることで、地域住民の交流の場とし、引きこもり、孤立の防止、生きがいがづくり、見守りなど、誰もが安心して暮らしていける地域づくりの拠点を整備、運営の支援を行った。

#### ① 上島町岩城高齢者生活福祉センター

- ・子育てサロン、絵画教室、手芸、ハートリーフ、さくらカフェ 延1,890人

#### ② 上島町弓削高齢者生活福祉センター

- ・企画検討会議や施設の整備を行った。

## 7. 福祉有償運送事業（公益事業）

要介護者及び身体障がい者等で、単独では公共交通機関を利用することが困難な者を対象に、社会参加の機会の確保や日常的な外出支援等を行うことを目的として実施した。

地区		年間合計	月平均
生名	延人数	69	5.8
	延回数	247	20.6

岩城	延人数	124	10.3
	延回数	341	28.4
弓削	延人数	266	22.2
	延回数	689	57.4

## 8. その他の事業・活動

### (1) 日本赤十字社の会員募集

5月に行われる日本赤十字社会員増強運動に伴い、日赤奉仕団、地区委員等の協力を得て、会費を募った。

目標額： 983,000円      会費総額：1,234,000円      達成率 125.5%

### (2) 日赤短期講習会の開催

日赤愛媛県支部が実施している各種短期講座を、地域住民の福祉の向上を図るために開催した。

年 月 日	講習内容	開催場所	受講者数
令和3年3月8日	日赤県支部とオンラインによる災害についての講演や本会の災害ボランティアセンターについての活動報告を行った。	弓削地域交流センター2階	日赤奉仕団員17名

